

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年09月24日

計画の名称	安全・安心な利用と持続可能な管理を両立した都市公園施設の整備（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	白山市													
計画の目標	誰もが安全な施設で安心して利用できる公園とするため、長寿命化計画や遊具の定期点検に基づき、持続可能な管理を考慮した公園施設の改修および更新を行うことで、公園利用者のさらなる利用促進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		207	A	207	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	長寿命化計画や定期点検に基づく適切な改修や更新を行うことで、安全・安心に利用できる都市公園を維持するとともに、ライフサイクルコストの縮減を図る。 公園施設（遊具等）の健全度の向上 （長寿命化計画に基づき、改築・更新した公園施設数）／（長寿命化計画に基づき、改築・更新が必要な公園施設数）×100（％）	17%	51%	85%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
白山市長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-001、A12-002												

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	白山市	直接	白山市	－	－	白山市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画（N=33公園）、 長寿命化対策（遊戯施設の改築 N=33公園）	白山市	■	■	■	■	■	127		策定済	
		長寿命化計画（7百万円）、長寿命化対策（1 2 0百万円）																		
	A12-002	公園	一般	白山市	直接	白山市	－	－	白山市都市公園安全・安心対策事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改築 N=33公園	白山市	■	■	■	■	■	80		策定済	
											小計							207		
												合計							207	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
白山市において評価を実施	R8年度
	公表の方法
	白山市HPで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	目標85%に対し50%達成した。 更新に複数年かかる遊具については随時更新を行っており、達成率の向上には繋がっていないものの、計画的に更新がなされ長寿命化を図ることができている。 当該年度で更新できない遊具については、使用禁止措置を迅速に行い、利用者の安全確保を図り、次年度以降優先的に更新を行うこととしたい。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	照明灯や電気設備、駐車場舗装などを更新することにより、定量的に数値化が困難な施設についても確実に安全性が向上した。

○特記事項（今後の方針等）

今後も長寿命化計画及び年次点検に基づき遊具等を更新することで、市民が遊具等施設を安全安心に利用できるよう努める。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	85%	更新に複数年かかる案件があり実績値が下がった。目標値との差については、令和8年度以降の整備計画で優先して対応したい。
	最 終 実績値	50%	